



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東名

上場会社名 ホシザキ電機株式会社

コード番号 6465 URL <http://www.hoshizaki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 坂本 精志

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 本郷 正己

TEL 0562-96-1320

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	179,859	14.5	24,183	32.7	25,177	14.7	14,602	13.5
25年12月期第3四半期	157,061	14.0	18,218	22.1	21,950	47.3	12,865	50.0

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 16,238百万円 (2.1%) 25年12月期第3四半期 15,902百万円 (85.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	202.02	201.64
25年12月期第3四半期	178.19	177.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	256,843	160,329	61.8	2,195.12
25年12月期	232,982	146,930	62.4	2,012.90

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 158,717百万円 25年12月期 145,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(平成26年11月7日)公表いたしました「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	228,500	11.2	25,500	27.2	25,100	△4.7	14,400	△8.7	199.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	72,305,250 株	25年12月期	72,263,250 株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	626 株	25年12月期	578 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期3Q	72,281,438 株	25年12月期3Q	72,202,688 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成26年7月28日発表の通期業績予想に関する変更はございません。なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細につきましては、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内の経済環境は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が残るものの、経済対策、金融政策の実施等により、段階的な景気回復基調が続いております。

海外におきましては、米国において景気は回復してきており、欧州においても景気は持ち直しの動きが続いたものの、一部で停滞感も見られました。新興国においては経済成長鈍化等依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、国内及び米国を中心に、主要販売先であるフードサービス産業において、景気回復等により、設備投資が好調に推移いたしました。国内においては、消費税増税後の反動減は当初想定よりも限定的であったものの、一部フードサービス産業において、今後の需要動向は不透明な状況であります。

このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、フードサービス産業への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓に取り組みました。海外では、主力製品の拡販に努めました。その一方で、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,798億59百万円（前年同期比14.5%増）、営業利益241億83百万円（同32.7%増）、経常利益は、251億77百万円（同14.7%増）となりました。また、四半期純利益は、146億2百万円（同13.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、業務用冷蔵庫や製氷機、食器洗浄機等の拡販、その他の新規顧客への積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、売上高は1,272億39百万円（前年同期比8.3%増）、セグメント利益は178億87百万円（同18.7%増）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機や業務用冷蔵庫の拡販を推進いたしました。また、昨年買収いたしましたAcos Macom Indústria e Comércio Ltda.等の寄与もあり、売上高は387億76百万円（前年同期比27.9%増）、セグメント利益は68億4百万円（同52.1%増）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の積極的な拡販に努めてまいりました。また、昨年買収いたしましたWestern Refrigeration Private Limitedの寄与もあり、売上高は181億36百万円（前年同期比36.8%増）、セグメント利益は15億89百万円（同61.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ238億61百万円増加し、2,568億43百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ260億89百万円増加し、1,865億58百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が減少しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ22億28百万円減少し、702億84百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が増加しましたが、のれん、投資その他の資産の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ104億61百万円増加し、965億14百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ101億65百万円増加し、760億74百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、賞与引当金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億96百万円増加し、204億40百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ133億99百万円増加し、1,603億29百万円となりました。主な要因は、利益剰余金、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境及び為替動向は不透明な状況であり、平成26年7月28日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、当第3四半期連結累計期間の業績には、為替差益として4億54百万円を計上する一方、平成26年12月期の連結業績予想には当第2四半期連結累計期間の業績である為替差損10億6百万円を計上しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
重要性が乏しいため、記載を省略しております。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,745	124,068
受取手形及び売掛金	21,518	30,564
有価証券	2,701	2,700
商品及び製品	10,213	9,353
仕掛品	2,768	3,241
原材料及び貯蔵品	7,402	8,065
その他	6,221	8,683
貸倒引当金	△102	△118
流動資産合計	160,469	186,558
固定資産		
有形固定資産	41,496	42,076
無形固定資産		
のれん	11,789	10,483
その他	9,172	8,087
無形固定資産合計	20,961	18,570
投資その他の資産	10,054	9,638
固定資産合計	72,513	70,284
資産合計	232,982	256,843
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,922	15,313
未払法人税等	5,352	5,041
賞与引当金	2,632	7,249
その他の引当金	1,051	1,011
その他	43,950	47,456
流動負債合計	65,908	76,074
固定負債		
退職給付引当金	13,779	13,906
その他の引当金	944	955
その他	5,420	5,577
固定負債合計	20,144	20,440
負債合計	86,052	96,514

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,926
資本剰余金	14,423	14,449
利益剰余金	122,884	134,596
自己株式	△0	△1
株主資本合計	145,208	156,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	168
為替換算調整勘定	102	1,577
その他の包括利益累計額合計	249	1,745
少数株主持分	1,472	1,611
純資産合計	146,930	160,329
負債純資産合計	232,982	256,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	157,061	179,859
売上原価	94,663	108,479
売上総利益	62,398	71,379
販売費及び一般管理費	44,180	47,196
営業利益	18,218	24,183
営業外収益		
受取利息	294	301
受取配当金	8	9
為替差益	3,076	454
その他	518	440
営業外収益合計	3,899	1,206
営業外費用		
支払利息	42	113
その他	124	98
営業外費用合計	166	211
経常利益	21,950	25,177
特別利益		
固定資産売却益	2	7
特別利益合計	2	7
特別損失		
特別退職金	-	1,095
その他	44	118
特別損失合計	44	1,213
税金等調整前四半期純利益	21,908	23,971
法人税、住民税及び事業税	11,028	11,613
法人税等調整額	△2,078	△2,301
法人税等合計	8,949	9,311
少数株主損益調整前四半期純利益	12,958	14,659
少数株主利益	93	57
四半期純利益	12,865	14,602

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,958	14,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	21
為替換算調整勘定	2,759	1,557
その他の包括利益合計	2,944	1,578
四半期包括利益	15,902	16,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,823	16,099
少数株主に係る四半期包括利益	79	139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	114,769	29,844	12,447	157,061	—	157,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,680	478	805	3,965	△3,965	—
計	117,450	30,323	13,253	161,027	△3,965	157,061
セグメント利益	15,067	4,474	983	20,525	△2,307	18,218

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,307百万円には、のれんの償却額△1,939百万円、無形固定資産等の償却額△363百万円、棚卸資産の調整額△148百万円、その他セグメント間取引の調整等144百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	124,696	38,233	16,929	179,859	—	179,859
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,542	543	1,206	4,293	△4,293	—
計	127,239	38,776	18,136	184,152	△4,293	179,859
セグメント利益	17,887	6,804	1,589	26,281	△2,097	24,183

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,097百万円には、のれんの償却額△1,587百万円、無形固定資産等の償却額△559百万円、棚卸資産の調整額100百万円、その他セグメント間取引の調整等△51百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。